



【講座オン・オフ】随時きめ細かな講座を開催しています。時間が取れない人や復習したい人は、オンデマンド講座を受けることもできます。

## 支援者募集・養成

【交流会】聴覚障がい学生・支援者・教職員等が一同に会し懇談することで、お互いを知り支援のニーズとウォンツを共有しています(半期開催)。

【継続研修】経験豊富な支援学生や聴覚障がい学生の意見を取り入れ、PC通訳の連携入力等、支援現場に即した研修を行い、支援者のスキルアップと定着をめざしています。



## 情報交換・研修

所沢キャンパスで毎週金曜13:00-14:30に聴覚障がい学生・支援学生等による勉強会を行っています。内容は手話学習、情報保障や学生のキャリアといった聴覚障がい支援のよろず雑談です。ソーシャルネットやWebカメラを用い遠隔地と連動も行います。関心のある方はオンオフを問わず、どなたでも参加ください。詳しくは下記のQRコードを読み取ってみてください。



## 学生からの発信



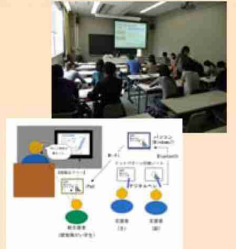
その他、今年度は聴覚障がい学生が他大学の授業でゲスト・スピーカーとして、当事者の立場から話をしました。



## 教職員との連携

【教養科目の開講】教員と支援室職員が連携し全学に開かれた教養科目「障がいの理解と支援」を本年度より開講しています。支援室職員も講師を担当し、ノートテイクの実習も行っています。

【支援機器の提案】聴覚障がい学生の意見をきっかけとして、研究室と支援室の連携による、デジタルペンと無線を用いたノートテイクの検討を進めています。ゼミ等において、聴覚障がい学生の制約を緩和し、主体的参加を支援します。



[http://www.waseda.jp/news/11/110804\\_ant.html](http://www.waseda.jp/news/11/110804_ant.html)

【専門性のフォロー】法務研究科での支援では、法学という講義の専門性を踏まえ、研究科事務所と支援室の連携によって、研究科内で支援学生を募集しています。

## 障がい学生支援の啓発

パンフレットやホームページの作成、学内広報誌への記事の掲載、学内のイベントへの協力などによって、障がい学生支援の啓発を行っています。

【2011年度取組の一例】早稲田大学国際コミュニティセンターのテーマ・ランチ「障がい学生支援」に協力



早稲田大学 障がい学生支援室  
Disabled Student Services Office, WASEDA University

E-mail [shienshitsu@list.waseda.jp](mailto:shienshitsu@list.waseda.jp) FAX: 03-5286-0642 TEL: 03-5286-3747  
<http://www.waseda.jp/student/shienshitsu/index.html>